

コミュニティソーシャルワーク パワーアップセミナー

今年度で3回目となる本セミナーでは、「多職種・多機関の連携・協働によるコミュニティソーシャルワークの新たなステージを！」のテーマのもと、シンポジウムを行い、最前線の実践者による実践報告から、コミュニティソーシャルワークにおける多職種・多機関の連携・協働の意義と今後の可能性と課題について探ります。また、それぞれの地域の生活課題に対応するために、今後どのような職種や機関・団体等とどのように連携・協働を図るべきかも考えます。

第一日目：2026年8月28日(金)13:30～17:00

【コミュニティソーシャルワーク入門ワークショップは、
同日 10:00～12:30 開催】

第二日目： 8月29日(土)10:00～16:40

- 会場 大正大学 巣鴨キャンパス 3号館3階326教室
- 開催方法 対面と ZOOM のオンラインによるハイブリッド方式
- 参加定員 会場参加者 70名
オンライン参加者 100名 (申し込み先着順)
- 参加費

参加日数	2日間	1日のみ
一般	5,000円	3,000円
所員	4,000円	2,000円
学生・院生	2,000円	1,000円
団体（オンラインのみ・複数名）	5名まで15,000円 6名以上は5名ごとに10,000円追加	

■ お申込

6月1日以降に
右のQRコードより
お申し込みください。
クレジットカード・
コンビニ決済の場合は
研究所公式サイトより
Peatix 経由でお願いします。



2026 8/28(金), 29(土)

主催 特定非営利活動法人 日本地域福祉研究所

1日目 8月28日(金)

シンポジウム (テーマ)

「多職種・多機関の連携・協働による コミュニティソーシャルワークの新たなステージを！」

- 「多様な主体が参画する“協議体”の活動を通じたケアリングコミュニティ創造実践」
栃木県那須塩原市 にしなすケアネット
- 「身寄りのない人を地域で支える『結(ゆい) サポート～くらし安心事業』の展開過程とネットワークの形成」
愛知県豊田市社会福祉協議会
- 「コミュニティデザインを通じた住民との連携・協働による参加の場づくり」
宮崎県三股町社会福祉協議会 コミュニティデザインラボ

2日目 8月29日(土)

コミュニティソーシャルワークの実践報告 (25分報告 15分質疑応答)

- 「ゴミ分別カレンダー作成を通じた地域連携」 埼玉県入間市社会福祉協議会
- 「横断的連携による地域づくりに向けた行政の取り組み」
東京都杉並区在宅医療・生活支援センター
- 「住民主体でつくるみんなの居場所～地域福祉活動拠点「結の里」の実践～」
宮城県南三陸町社会福祉協議会
- 「企業・大学・施設等のネットワーク『ゆるたまネット』で、子ども・若者の支援の推進」
東京都多摩市社会福祉協議会
- 「地域にひらいた場づくり ～春日台センターセンターの実践～」
神奈川県愛川町 社会福祉法人愛川舜寿会
- 「愛媛県今治市伯方島での創作クラブ Grian の活動について」
特定非営利活動法人創作クラブ Grian
- 「自治公民館と社会福祉協議会が綾なす地域福祉実践」 宮崎県都城市社会福祉協議会

■ 主催 特定非営利活動法人 日本地域福祉研究所

URL: <https://www.jicw.jp/> e-Mail: jicsw@mx3.alpha-web.ne.jp /TEL: 042-850-8355

〒194-0013 東京都町田市原町田 1-13-1 町田ハイツ壱番館 1-3 R4

■ 後援 日本地域福祉学会 (予定)

詳細な開催要項は 6/1 以降に日本地域福祉研究所のサイトに掲載いたします。